

てんりのやかんちゅうがく

No. 481

がっこうだより 1月^{がつ}



2024. 1. 15

とし あ ねん
年が明け、2024年になりました。みなさん、あけましてお
めでとうございます。2023年は、いろんな活動^{かつどう}がありまし
た。12月の学習^{がくしゅう}や行事^{ぎょうじ}をふりかえります。

きん ぜんこく や かんちゅうがく かんけい かたがた
12/1 (金) には、全国から、夜間中学^{や かんちゅうがく}に関係^{かんけい}する方々^{かたがた}
が、天理^{てんり}の夜間中学^{や かんちゅうがく}を訪問^{ほうもん}され、各教^{かくきょう}
室^{しつ}での授業^{じゅぎょう}の様子^{ようす}を見学^{けんがく}されました。



あと さん かしゃぜんいん こうりゅうかい
その後、参加者^{さん かしゃぜんいん}全員^{ぜんいん}での交流^{こうりゅうかい}会^{かい}があ
り、26人の生徒^{にん せいと}さんが「夜間中学^{や かんちゅうがく}で学
んで変わったこと^か」について発表^{はっぴょう}しま
した。



せいと てんり や かんちゅうがく じゅぎょう み じ
生徒^{せいと}さんからは、「『天理^{てんり}の夜間中学^{や かんちゅうがく}での授業^{じゅぎょう}を見て、自
分^{ぶん}の授業^{じゅぎょう}に活か^いしたい。』と語^{かた}っていらっしやった参加者^{さん かしゃ}の
話^{はなし}が、印象^{いんしょう}に残^{のこ}った。」という感想^{かんそう}がありました。

12/2（土）には、全国夜間中学校研究大会・奈良大会の

2日目が、奈良県社会福祉総合センターでありました。全体

会Bでは、全国の生徒さんの体験発表や、文部科学省や大

会実行委員会からの報告を聴きました。その後、昼食をは

さみ、全体会C『奈良からの発信』では、天理と春日、畝傍

の3つの夜間中学の生徒さんや卒業生、

自主夜間中学の学習者、育てる会など、

奈良の夜間中学に関わるみんなが、奈良

の夜間中学の歴史や大切にしてきたこと、生徒さんたちの

学びなどについて発表しました。練習したかいがあつてす

ばらしい発表となりました。参加した生徒さんからは、「体

験発表した生徒さんの話を聴いて、自分も頑張ろうと思っ

た。」という感想がありました。



12/6（水）には、「ハンコ」というテーマで『生活文化』

の授業がありました。身近に使われるハン

コについて生徒さんから意見を聴いた後、

ハンコが日本に伝わった歴史や、ハンコとサインが法律では

どうなのかということなどを学びました。



12/11 (月) には、「冬の病気・手洗い」というテーマで

『健康』の授業がありました。冬に流行する病気を予防するために、手洗い実験を行いました。



手洗い実験では、水溶き片栗粉を手にしりこみ、石鹼で洗い落とした後、ヨウ素液をかけた時に洗い残しがないかどうかを調べました。



参加した生徒さんからは、「仕事でも手洗いを習慣にしているので、今回の『健康』の授業はとても勉強になった。」との声がありました。

12/13 (水) には、「第7回生徒会」がありました。奈良県夜間中学生徒会合同展示会の感想、奈良県夜間中学研究

集会と近畿夜間中学校連合作品展の連絡がありました。そ

して、全国夜間中学校研究大会・奈良大

会についての報告と『奈良からの発信』の

ビデオを見ました。「作品を残すことは、

自分の気持ちを人に伝えることに役立つ。」という生徒さん

からの感想がありました。



12/15 (金) には、「奈良県内の世界遺産」というテーマで

『社会』の授業がありました。

東大寺の建物を含めた世界のすば

らしいと思うものについて、生徒さんからの意見を聴いて、過去から受

け継がれてきた価値を守り、未来に伝えることの大切さを学びました。



12/20 (水) に、2学期の終わりの会がありました。

まず、「何歳になってもいろんなこと

を学び続けることが大切である。」とい

う校長先生からのお話がありました。

その後、写真を見ながら2学期をふり返り、「2学期の学習

で心に残ったこと」について、生徒さんが発表しました。

発表した生徒さんの中には、「パソコン

を使って、日本語を勉強することがで

きた。」と言った方もいました。

そして、「天理の夜間中学」の歌を

歌い、3学期の予定を確認しました。

